



市民病院

ハナちゃん通信

問合せ
市民病院管理課
☎(48)5050

市民いきいき健康講座を開催します

市民病院の医師や看護師が講師となり、皆さんのがいきいきと健康的な生活を送ることができるよう病気に関する知識や日々の暮らしのなかで実践できる予防法などを紹介します。

「市民いきいき健康講座」は12月から平成31年2月までに3回開催します。

第1回は、感染管理院内認定看護師による感染予防についてです。インフルエンザが流行し始める時期ですので、参考にしてください。第2回は、認知症看護認定看護師による認知症予防についての講座です。皆さん一緒に体操しましょう。第3回は、整形外科佐藤良医師による講座です。骨粗しょう症と骨折予防についてお話しします。

開催日程は右表のとおりです。参加無料で予約不要です。興味のある講座だけの参加もできます。是非ご参加ください。

日程

とき	内容
①12月14日(金)	もうすぐ流行!! 知っておこう感染対策
②平成31年 1月18日(金)	認知症予防の体操
③2月15日(金)	骨粗しょう症・骨折予防について

※時間は①11時30分～12時②③11時～11時40分です。

ところ 市民病院



碧南の歴史へのいざない

問合せ
文化財課内市史資料
調査室 ☎(41)4566

No.54 西端の「応仁寺」(1)

西端といえば蓮如さん、蓮如さんといえば西端というのが、古くから矢作川流域だけでなく知多半島まで広く知られていました。蓮如さんにお参りに行くというのは「応仁寺」にお参りに行くことを意味し、油ヶ淵は蓮如池の名で親しまっていました。

西端では、昔から蓮如上人を招いた、西端生まれの如光さんの話が長く語られてきました。

蓮如の教えは、阿弥陀様に一心に救いを願えば、阿弥陀様が助けてくれて、極楽往生できるという教えです。当時、殺生をしなければ生きていけず、死後は地獄に落ちると信じられていた漁師や武士の人々にも、救いの道を分かりやすく伝えたのです。

如光は西端（西荒井）の豪族・杉浦家で生まれ、俗名は友成であったとする説があります。非凡な少年であったと伝えられています。

少年は、上宮寺（岡崎市）という大きなお寺に弟子入りし、やがて住職は自分の娘とめあわせ、お寺の跡取りにしました。

上宮寺の歴史は古く、末寺や道場がたくさんあり、三河でも中心となるお寺でした。蓮如と如光が会う以前の三河では、お寺の多くが天台宗でした。親鸞の浄土真宗のお寺もありましたが、真宗高田派のお寺が多かったといわれており、上宮寺も高田派だったという説もあります。蓮如と上宮寺を継いだ如光の出会いから、この地域のお寺では、蓮如の本願寺派へ移る寺院が現れはじめました。



△蓮如上人絵伝第三幅「油ヶ淵より如光出現」
栄願寺蔵